

久野小学校6年1組

2030年の小田原 地下鉄のとおり小田原

地下鉄が小田原のすみずみまでとおってほしいです。理由は地下ならあまり場所をとらないし、なるべく遠くまで行けるからです。それに駅も地下だから地上にも場所をとらないからです。移動も楽だから東京まで楽にいけるからです。

2030年の小田原の姿

ビルがたくさんではないが、たっぴいそう。もうすこし都市化してくれたほうが便利になる。そうすれば、人口も増える。そうすれば経済も成長すると思う。でも温暖化が進んでしまうから、自然を守っていききたいです。

2030年の小田原の姿

ぼくは、2030年の小田原ではピンモンのじはんきがめっちゃほしいです。りゆうはぼくがすごくて、よくのむからめっちゃほしいです。(ピンモンとは、モンスターのピンクです)

2030年の小田原

私は環境がもっと良くなってほしいです。理由は、環境をよくすれば、温暖化を防ぐことができるからです。そのためにボランティア活動をしたりできることはたくさんあると思います。なので、私は環境を良くしたいです。

未来の小田原市のために

9年後の小田原市の未来は森の美しさと人工の建物で完ペキで安心できる市に変わってほしいと私は思う。やはりそのためにもSDGsを守り、環境を優先し、未来までこの美しい町を守っていくべきだと私は考える。

2030年の小田原の姿

私が、思う小田原の姿は、自然がたくさんあって、生き物と仲よくできる場所があると思います。理由は、車などのガスが少なくなって生き物も生きやすくなってぜつめつする動物たちが少なくなって動物と仲よくなれると思います。

ロープウェイを作ってほしい

私は、ロープウェイを作ってほしいです。最近、建物とかが増えて行き自然がなくなりかけています。このままだと温暖化など生き物がいなくなると大変です。自然をもっとみてほしいからロープウェイを作ってほしいです。

私が思う2030年の姿

私が思う2030年の姿は、自動車が電気になっていて、いろんな設備がそろっているとします。小田原には、たくさん自然があるので、自然にダメージをあたえずに、人々の生活が楽になる、小田原になっていると思います。

2030年の小田原の姿

私は2030年の小田原の姿はもっと有名人に住んでほしいです。理由は有名人が住んでると小田原の経済がまわると思うからです。この前、アバランチが西武に来ていてとってもうれしかったです。また来てほしいです。

バス業の発展

私は、2030年の小田原はバス業が発展していると思います。理由はバスは自動車に比べCO2の排出量約100gほど少なくまたそれをすることでエコマークなどをもらえると思うからです。だから私はバス業が発展すると思います。

2030年の小田原の姿

私は、2030年の小田原は大きな建物がたくさんあると思います。未来の小田原は大型のショッピングモールやビルとかがたてられていると思います。だから2030年の小田原はもっと有名になっていると思います。

2030年の小田原の姿

ぼくは、2030年の小田原は、サッカーゴールやバスケットゴールが公園についてほしいです。理由は、自分がサッカーとバスケットが好きだから公園でいっぱい遊んで遊びたいからです。

2030年の小田原の姿

私は、2030年の小田原は、いろんな人気のお店があつて人があつまってにぎやかになり私たちがしらないお店などがたっている。私は、平和な世界があつていろんな人が安全にすごしゆたかだし平和の世界にしてほしいです。

2030年の小田原の姿

2030年の小田原は、バスケやっている人口が増えてほしいのと公園にバスケットゴールがほしいです。みんな、バスケの楽しさや魅力をしてうまくなって、小田原にプロのチームが出来てほしいです。

2030年の小田原、日本の姿

2030年の小田原は、CO2削減を目指して未来の子たちのためにSDGsなど目標をしっかり達成して、いつまでも幸せな小田原を作りたいです。ぼくが大人になったらその時の子どもたちのために幸せな小田原、日本をつくりたいです。

2030年の小田原の姿

ぼくは、2030年の小田原の海や川にごみを捨てないようにしてほしいです。理由は、海や川にごみを捨てたりすると、魚や環境にとっても悪いし、魚もどんどん死んでしまうから小田原の海や川にごみがないようにしてほしいです。

人と環境に優しい小田原

自分は、バスや自動車、バイクなどが電気と水素エンジンに変わることを提案します。理由は、水素エンジンや電気のほうが静かだし、環境にも優しいからです。人と環境に優しい小田原として、有名になってほしいです。

2030年の小田原の姿

私は2030年活気があり元気で有名な小田原になってほしいです。そうするには一人一人が元気になる必要があります。そのため、3カ月に一回程度フェスティバルを開催したりして心の余裕を作りみんなが笑顔になるような町にしたい。

久野小学校6年1組

2030年の小田原の姿

私は、5R(リデュース、リフューズ、リユース、リサイクル、リペア)をやったほうがいいと思います。ごみをたくさん捨てると、CO2が出て地球温暖化ですごく暑くなってしまうから、ごみを再利用したほうがいいと思います。

2021~2030年へ

私は、東京のお店が小田原にたくさん来てほしいです。それで、原宿みたいな感じになってほしいです。大きいビルとかテレビ局も！今はあまり可愛いお店がないので2030年には、東京みたいに明るい地区にしたいです！

2030年の小田原の姿

兎河原公園にさくをつけてほしいです。理由は自分の家にボールがとんできて車などに当たるし道路などにとびでて危ないからです。ほかにも入口をサッカーゴールにする人がいるのでさくが無理ならサッカーゴールを置いてほしいです。

2030年の自動が多い小田原

ぼくは、2030年の小田原では、言うだけで自動で注文ができたり、ドローンで配達したりすることができるようにしてほしいです。お年寄りの方でも、自動でやってくれたら、簡単だし、時間短縮にもなるからです。

2030年の小田原の姿

2030年の小田原は後9年、春には満開の桜でみんなでお花見。夏にはお祭りがたくさんあって屋台でいろんな食べ物を食べる。秋には紅葉を見ながらみんなでお散歩。冬には箱根の温泉に入る！幸せなひととき☆

2030年の小田原の姿

私は、車いすにのっている人とかがもっと暮らしやすくなっているといいなと思います。動物たちも暮らしやすくなったうれしいです。自然をもう少しふやしたらいいんじゃないかなと思います。(地球温暖化もあるから)

2030年の明るい“未来”へ

私は、子供から大人まで楽しめるお菓子作り体験ができる施設が出来てほしいです。その施設ができれば人がいっぱい来て小田原のいろいろな事をしてもらえると思うからです。小田原駅周辺にできれば尚いいと思います。